

忠生中学校だより

げんとう かぜ 原頭の風

—2025年度 第7号—



2025年11月19日発行

子どもの数は今の数～生徒が主役で
笑顔いっぱい光り輝く学校～

町田市立忠生中学校

校長 高橋 博幸



Tel 042 (791) 0821

Fax 042 (791) 6514



いじめのない学校を目指して

校長 高橋 博幸

早いもので2学期も残すところあと1ヶ月となりました。11月は、道徳授業地区公開講座、3年生の進路面談、町田市連合音楽会、定期考査がありました。

さて、11月は「ふれあい（いじめ防止）月間」です。本校でも「いじめの未然防止」のために、人とのふれあいを大切にしたい取り組みを行っています。「いじめは絶対に許さない」「いじめを見過ごさない」という強い姿勢をもち、「自分を大切に、他の人も大切にする心」の育成を行っています。ご家庭でも「いじめはいけない」ということを話していただきたいと思います。本校のいじめ防止基本方針もホームページに掲載していますので、保護者の皆様もご覧いただき、ご確認ください。

今月号は11月10日（月）の全校朝礼校長講話をご紹介します、挨拶とさせていただきます。

おはようございます。11月3日（月）には東京も木枯らし1号が吹き、朝晩が冷え込む季節になりました。11月は「ふれあい月間」です。ふれあい月間とは、「人とのふれあいを大切にする。お互い相手の立場を考えながら行動し、人間関係を良くしていこう。」つまり友達との関わり方を見つめ直し、いじめや暴力行為のない平和な学校づくりに皆で取り組む期間です。

しかし、最近、校長先生の耳に大変残念な情報が入ってくる事があります。その中に、友達に暴力をふるってしまったという報告があります。暴力をふるってしまった人の話を聞くと、「私も悪いけれど、Aさんがからかってきたから」や「嫌なことをしたから」と言う言葉も聞きます。でも、「私」が変えることができるのは、「私」のしたこと、「私」のすることだけです。Aさんのしたこと・することは、Aさん自身が考えて、直すことです。どちらが良い・悪いではなくて、「自分自身がどう生きていくか。」ということなのです。Aさんがどうであれ、「私」のすることが正しいかどうか、を考えて行動する力を身に付けてほしいと思います。また、友達に嫌なことを言ったり、したりしてしまうことがある人に話します。人を傷つけると、自分の心の中に嫌な気持ち・悪い気持ちがどんどん溜まって、自分のことが嫌いになります。毎日が嫌になります。心がどんどん重くなります。でも、大丈夫です。心の中を掃除すればいいのです。嫌なことを言ってしまった、してしまった人に対して、「ごめんね」と伝え、先生に「私はこんなことをしてしまいそうになるので、助けてください。」と話しましょう。本校の先生方はきっと一緒になって考えてくれます。また、友達が嫌なことを言われたりされたりするのを見た人は、一緒になって、からかったりしないで、嫌なことをする人のためにも、「やめなよ!」と止めてあげましょう。友達なら、間違ったことをしてしまう人の心を助けてあげましょう。そして、嫌なことをされたり言われたりした人に「大丈夫だよ」、「私が一緒にいるから」と伝えて、その人の心に寄り添ってください。

全ての大人・先生方と皆さんが力を合わせて、学校からいじめを無くし、生徒の皆さん一人ひとりが笑顔にあふれる楽しい忠生中学校をつくっていきましょう。皆さんの行動に期待しています。

【11月10日（月）の全校朝礼校長講話より】

◎ 合唱コンクールを終えて

10月21日の合唱コンクールを終え、今年の大きな行事が終了します。どの行事も学校にとって欠かせないものですが、この合唱コンクールは「目標に向かって主体的に取り組む生徒」の育成を目指している本校にとって、大変大きな役割を果たしています。特にクラスが一段とまとまったと実感している人は多いのではないのでしょうか。

成果は当日の発表だけでなく、そこに至るまでの過程にも表れていました。特に驚かされたのは、生徒自らが自分たちの力で行事を成功させようとする姿勢です。2年生・3年生の練習ではよく見られる光景です。経験から、成就感や達成感を知っているからです。今年はこの光景が、1年生も含めた校内のあちらこちらで見られました。

各クラスの実行委員や各パートリーダーを中心にして展開する練習風景が増えたことは、本校の合唱コンクールが、これまで築いてきた伝統を超える新たなステージに到達しつつあることを意味します。来年度はさらにどこまで伸びるのか、今から楽しみです。相模女子大学グリーンホールには、平日にもかかわらず611名の保護者・ご家族の方にご来場いただきました。誠にありがとうございました。生徒数は624名ですから、合唱コンクールに対する期待の大きさを感じずにはられません。来年度の合唱コンクールは、J:COMホール八王子で開催します。

さて、今年度の合唱コンクールの担当者である文化的行事委員長の荒井史都先生と、文化的行事副委員長で音楽科の甘楽萌歌先生からも合唱コンクールを終えての感想を述べていただきました。



先日の合唱コンクールにおきまして、生徒たちは「一音心奏 ～星座のような結束を～」というスローガンを胸に、練習に励み、見事なパフォーマンスを披露しました。この場を借りて、保護者の皆様には心より感謝申し上げます。

本番では、緊張しながらも堂々とした姿で歌い上げた生徒たちの姿に、私たち教職員一同大変感動いたしました。「一音心奏」という言葉の通り、個々の声がしっかりと響き合い、心を一つにして美しいハーモニーを奏でることができていました。また、「星座のような結束」のように、各々の役割がしっかりと果たされ、全員で一つの大きな目的に向かって力を合わせる姿が印象的でした。練習を重ねる中で、時には不安や疲れも見せていましたが、お互いに励まし合い、支え合いながら最良の演奏を目指していました。コンクール本番でその集大成を発揮し、成果を上げることができたことを、心から嬉しく思っています。

そして、保護者の皆様におかれましては多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。当日の送迎や応援、温かい励ましがあったからこそ、生徒たちは安心して本番に臨むことができ、最高のパフォーマンスを発揮することができました。今後も「一音心奏 ～星座のような結束を～」の精神を胸に、生徒たちがさらに成長していけるよう、共に支えていけたらと思います。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(文責：文化的行事委員長 荒井 史都)



先日の合唱コンクールでは、ご多用の中多くの保護者の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。また日頃より音楽科の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

広いホールに響く歌声は、どの学年もこれまでの努力を感じさせる素晴らしいものでした。特に3年生にとっては中学校生活最後の合唱コンクールとなり、集大成としての思いを一つに歌い上げる姿は、多くの観客の心を動かすとともに、下級生にとって大きな刺激と憧れとなりました。生徒たちはこれまで練習の中で、曲の内容や意味を理解し、どのように表現すれば聴く人の心に届くのかを考えながら練習に取り組んできました。その過程では、それぞれに葛藤や挑戦があったことと思いますが、それらを乗り越え、互いを認め合いながらより良い音楽を創りあげていった経験はかけがえのない財産になったことと思います。合唱を通して学んだ「聴き合う心」「協力する力」「あきらめずにやり遂げる姿勢」を今後の学校生活の中で生かしてほしいと思います。

保護者の皆様には、日頃から本校の活動を温かく支え、励ましてくださっていることに心より感謝申し上げます。今後も、音楽を通じて豊かな感性を育み、生徒たちが成長していけるよう指導を続けてまいります。引き続き温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

(文責：文化的行事副委員長 音楽科 廿楽 萌歌)



3年3組『証』



2年3組『Y E L L』



1年5組『絆』

	金賞	銀賞	銅賞
1年生	5組『絆』	4組『大切なもの』	2組『カリブ夢の旅』
2年生	3組『Y E L L』	2組『R e p l a y』	1組『プレゼント』
3年生	3組『証』	1組『信じる』	5組『道』



合唱部の素敵なハーモニー



吹奏楽部の素晴らしい演奏



実行委員の皆さん



山崎朋子先生
の指導・講評



受賞したクラスの実行委員

◎ 第6回忠生こどもフェスティバル ～吹奏楽部と合唱部が素晴らしい演奏を披露しました～



10月19日(日)に忠生市民センターで「第6回忠生こどもフェスティバル」が開催されました。スローガンは「集まれ! 元気な忠生っ子!」です。午前10時から開会式がありました。そのすぐ後に吹奏楽部が出演し、甘楽先生の指揮で「学園天国」「ハリーポッターメドレー」「上を向いて歩こう」の3曲を演奏しました。会場からは大きな拍手が鳴り響き、観客の皆様からのアンコールで「学園天国」を演奏しました。次に合唱部が出演しました。中山先生の伴奏で「海に見える街」「生まれてはじめて」「心の地図」「僕らは生き物だから」の4曲を歌いました。とてもきれいなハーモニーが会場いっぱいに広がりました。素晴らしい合唱に会場からは大きな拍手が鳴り響きました。忠生地区協議会の皆様、ありがとうございました。



出演した生徒の皆さんを紹介します(敬称略)

★吹奏楽部

O. I (2-4)	・ K. K (2-4)	・ J. K (2-4)
S. T (2-5)	・ K. S (2-2)	・ H. S (2-2)
N. F (2-2)	・ T. Y (2-2)	・ R. K (2-3)
Y. S (2-3)	・ A. S (2-1)	・ M. S (2-1)
R. A (1-2)	・ M. S (1-2)	・ S. N (1-2)
S. H (1-2)	・ A. O (1-3)	・ K. O (1-3)
H. K (1-4)	・ Y. S (1-5)	
S. I (1-6)	・ H. S (1-6)	



★合唱部

A. S (2-1)	・ M. S (2-1)
M. N (2-2)	・ Y. N (2-3)
N. S (2-5)	
K. N (1-3)	・ H. K (1-6)



◎ 第4回 町田市中学校体育大会 ～選手が躍動しました～

10月23日（木）に町田市陸上競技場（GIONスタジアム）で第4回町田市中学校連合体育大会が開催されました。この大会は、町田市の中学生が日頃の練習の成果をお互いに発揮し、切磋琢磨するとともにお互いを認め合いさらに成長していくところにあります。大会に参加した本校の生徒は、あきらめずに最後まで全力で競技に取り組んでいました。取り組む姿勢が素晴らしいです。



入賞した生徒を紹介します（敬称略）

1年男子100m 第2位 K. A (1-4)	2年男子100m 第3位 S. O (2-1)
3年女子100m 第1位 H. I (3-1)	3年男子100m 第2位 I. S (3-6)
1,2年男子走幅跳 第5位 Y. S (2-5)	3年男子走幅跳 第6位 A. I (3-1)
1,2年女子走幅跳 第7位 Y. Y (1-2)	3年女子走幅跳 第2位 M. K (3-6)
共通男子4×100mR 第8位	
A. I (3-1) ・ I. S (3-6)	
S. I (3-4) ・ K. S (3-4)	
共通女子4×100mR 第6位	
Y. F (3-5) ・ H. I (3-1)	
M. U (3-5) ・ M. K (3-6)	
2年男子4×100mR 第5位	
T. N (2-2) ・ S. O (2-1) ・ Y. S (2-5) ・ K. K (2-1)	
1年男子4×100mR 第1位	
K. N (1-1) ・ N. I (1-1) ・ R. N (1-1) ・ K. A (1-4)	
1年女子4×100mR 第1位	
Y. Y (1-2) ・ N. S (1-4) ・ H. Y (1-4) ・ H. N (1-1)	



◎ 第44回連合マラソン大会 ～走り抜いた達成感と感動を胸に！～



10月30日（木）に、町田GIONスタジアムにおいて第44回連合マラソン大会が開催されました。さわやかな秋晴れのもと、9組の生徒の皆さんは明るく元気に参加しました。開会式では、代表生徒や来賓の方々の挨拶に耳を傾けながら気持ちを高め、ラジオ体操では体をしっかり動かし、心身ともに準備を整えて臨みました。



本番のマラソンでは、これまでの練習で培った力を十分に発揮し、それぞれが自分のペースで最後まで力走しました。試走会より記録を伸ばした生徒も多く、努力の成果がしっかりと表れました。また、男子の部で第2位、女子の部で第1位・第3位と、計3名の生徒が見事入賞しました。おめでとうございます。

最後まで走り抜いたすべての生徒の皆さんに大きな拍手を送ります。がんばる姿にたくさんの感動をもらいました。この日の経験が、一人ひとりにとって忘れられない有意義な一日となったことでしょう。

（文責：9組学級主任 野崎 健）

表彰された生徒（敬称略）

2100m 男子の部 第2位 H. T (2-9)
2100m 女子の部 第1位 H. B (3-9)
2100m 女子の部 第3位 A. H (1-9)



◎ 町田市立中学校「秋の連合音楽会」～合唱部が素晴らしいハーモニーを披露しました～

11月7日（金）に町田市民ホールで町田市立中学校「秋の連合音楽会」が開催されました。

本校の合唱部4人が「空の端っこ」と「心の地図」の2曲を歌いました。指揮者の中山先生、伴奏の足立先生、そして、4人の合唱部員の心が一つになって美しい歌声が市民ホールの会場いっぱいに響きました。合唱の全国大会で何度も金賞を受賞した鶴川第二中学校の眞鍋先生から、「ハーモニーが綺麗」とのコメントをいただきました。また、他校の音楽科の先生方からも4人で歌っているとは思えないくらい素晴らしいと称賛の声がありました。会場にいる観客は、合唱部の皆さんの見事な歌声に魅了されました。心に響く素晴らしいハーモニーに感動しました。合唱部の皆さん、ありがとうございました。



出演した生徒の皆さんを紹介します（敬称略）

M. S (2-1) ・ M. N (2-2) ・ N. S (2-5) ・ K. I (1-3)

◎ 道徳授業地区公開講座 ～「特別の教科 道徳」の授業を公開しました～

11月1日（土）「道徳授業地区公開講座」を開催しました。3校時に「特別の教科 道徳」の授業を行い、保護者や地域の方々が授業を参観しました。この道徳授業地区公開講座は平成14年から東京都の全公立小・中学校で実施しました。ねらいは三つあります。一つ目は「子供の豊かな心を育てるため意見交換を通し、家庭・学校・地域社会が一体となった道徳教育を推進する。」、二つ目は「道徳の授業の質を高め、道徳の時間の活性化を図る。」、三つ目は「道徳の授業を公開することにより、開かれた学校教育を推進する。」です。公開授業では、1年生が「まるでウイルスみたい（正義・公正）」、2年生が「未来へ響け“復興輪太鼓”（よりよい学校生活、集団生活の充実）」、3年生が「どうして（個性や立場の尊重）」、9組が「命をいただく～みいちゃんがお肉になる日～（命の尊さと働く人への感謝）」が行われました。ご参観いただいた保護者や地域の皆様、ありがとうございます。



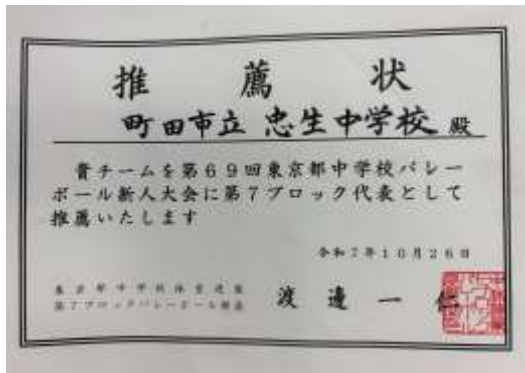
3校時終了後には、多目的室で講演会を行いました。講師は、本校の学校運営協議会委員で元明星大学教授の大原龍一先生です。「人権と道徳」のテーマで、保護者や地域の方々、教職員が学びました。とても勉強になりました。大原龍一先生、ありがとうございました。

◎ 部活動 ～忠生中生、活躍してます～（敬称略）

☆バレーボール部 都大会出場

第7ブロック新人大会 第7位

H. I	(2-1)	・	M. O	(2-1)
K. K	(2-1)	・	R. D	(2-4)
N. H	(2-5)	・	A. H	(2-5)
M. M	(2-5)			
M. H	(1-2)	・	F. N	(1-4)
H. O	(1-6)	・	A. H	(1-9)



☆女子バドミントン部

第26回 第7・9合同ブロック (Dブロック)

バドミントン新人大会

女子シングルス 2位

M. S (2-4)



☆卓球部

第68回町田市市民スポーツ大会 (卓球競技)

中学1年生以下男子の部 第5位

N. S (1-6)

中学1年生以下女子の部 第5位

R. K (1-2)



◎ 町田市中学校読書感想文コンクール (敬称略)

優秀賞

S. A (2-5)

優秀賞

R. A (1-2)

